

power SCRAMBLE

2020 東京パラ 一年前報道

東京オリンピック・パラリンピック開催 1 年前で、各報道とも、オリンピックやパラリンピックの特集を組んでいました。特に、パラリンピックはなじみがない競技があるということで、各競技がどのような競技なのか、解説してくれていました。

と、同時に、連盟では、次世代を担う選手を育てていかなければなりません。その一つが、ジャパンライジングスタープロジェクトで、全国のスポーツ協会（旧体育協会）を中心に、「原石」探しが行われています。このプロジェクトも 3 年目に入り、パラパワーでは 1 期生の森崎可林選手（16 歳）が順調に育っています。

また、連盟では全日本に出られる選手を育てるため（全日本に参加するには標準記録がある）、8/12 千葉県で記録会を開催しました。トレーニングを始めて二か月から 1 年たった選手たちが、記録挑戦会に参加、各自が自己ベストを狙って、挑戦していました。Jスター、次世代、そして、強化指定選手と、階段を一步步登って、2024 年のパリ、2028 年のロスを目指す選手になっていただきたいと思います。

記録挑戦会では、リオパラ代表、49 kg 級第 5 位に入賞した三浦浩選手が、大ベテラン選手として、登場、東京パラリンピック出場を目指して、記録に挑み続ける姿を新人たちに見せつけた。

新人たちは、長い道のりの先にある「パラリンピック出場」という夢に向けて、第一歩を踏み出した。

東京パラまで一年。トップ選手の強化と新人の発掘、次世代選手の育成。様々な課題に連盟として、挑戦しています。

The screenshot shows a news page with a '2020 COUNTDOWN' banner. The main article is titled 'ジャパンライジングスタープロジェクトの現状' (Current Status of the Japan Rising Star Project). It features a table of project members and a sidebar with '1年生の成績' (1st Year Results) for various sports like Judo, Judo Para, and Judo Para B. There are also smaller images and text snippets related to the project.

笑顔の瞬間を狙う：写真：読売新聞オンライン

Page 1 of 5

読者会員 読売新聞 オンライン 登録情報 確認・変更

写真 4日間の写真記事

笑顔の瞬間を狙う

2019/08/17 18:50 (読者会員限定)



千葉県で開かれたパワ・パワーリフトの記録会に、リオ大会49kg級5位の三浦浩選手（54）が出場した。精神統一。13日午口のバーベルを「いきみぬ」を待ち上げた、「いくつになっても記録が伸びる。そこが面白い」、東京大会への切符をつかみ、険しい顔が笑顔に変わる瞬間を狙う。（12日）東京写真部 泉祥平